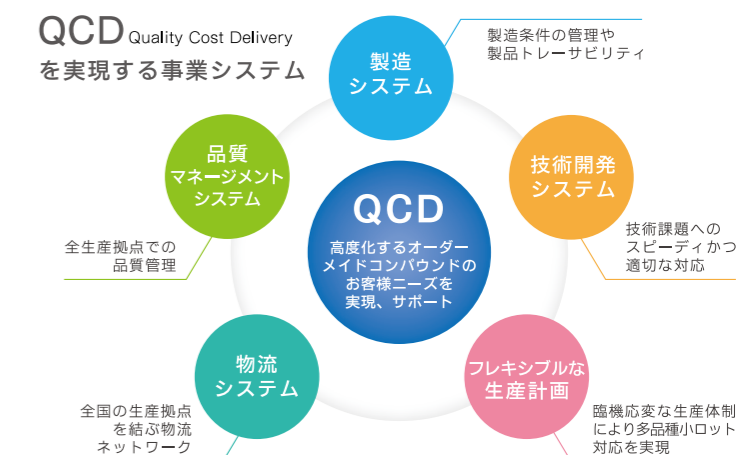




DATA	
所在地	埼玉県羽生市小松台1丁目 603-35
敷地面積	11,570 m ² (約 3,500 坪)
延床面積	3,963 m ² (約 1,200 坪)
取扱品目	コンパウンド (プラスチック成形材料)



昭和化成工業株式会社

工場タクミ

原材料の保管および、商品出荷前の一時保管に
先入れ先出しが可能なパレットフローラックを導入

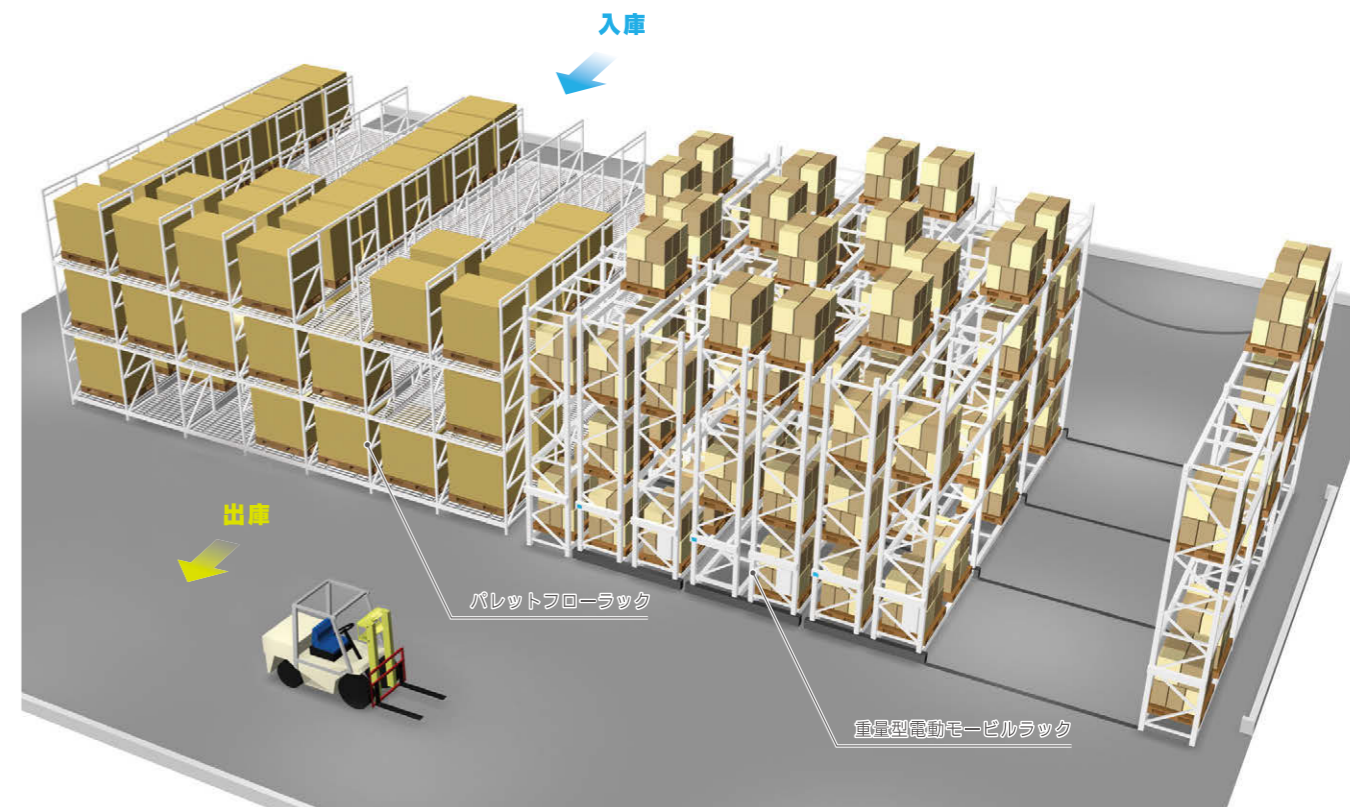
通信・電力用ケーブル、建材から自動車の内外装部品、日用雑貨、家電さらには人の命を守る医療分野まで、今日の豊かな暮らしを支えている塩化ビニール製品。その製造に不可欠なのが各種コンパウンドです。昭和化成工業株式会社様は、コンパウンド（プラスチック成形材料）の専門メーカーとして用途に適した特性を持ったさまざまなコンパウンドを製品化し、業界でもトップレベルの実績を上げています。最近では、グローバル競争の激化やユーザーニーズの多様化で、オーダーメイド製品であるコンパウンドの製造でもQCD（品質・コスト・デリバリー）すべての面でお客さまの要求がますます高度化しています。そのニーズに対応するために、製造ラインの自動化はもちろん、受注から製品開発、製造、出荷までをコンピュータシステムで管理する基幹システムを独自に確立。すべてのお客さまへ、

全てのサービスのスピードアップを図ると共に、高度で効率的なサプライチェーンマネジメントを確実に行うことによりお客さまの事業活動を支えています。

また、さまざまな業界で環境にやさしい製品が求められるなか、2015年に非塩ビ用のコンパウンドを専門に製造する工場「工場タクミ」を新設。その保管設備として、先入れ先出しが自動で行える「パレットフローラック」、高密度保管が可能な「重量型電動モービルラック」を導入し、原材料保管や商品出荷前の一時バッファ保管～出荷の効率化を図っています。さらに自動計量システムなど最新の製造設備を導入するなど、10年先を見据えた工場として、市場ニーズが拡大している環境配慮型のハロゲンフリー・コンパウンドを開発・製造する環境を整えています。



パレットフローラック (入庫側)



設備概要

パレットフローラック

保管物サイズ (mm):	1,400W × 1,100L × 1,400H (パレット含む)
保管物重量:	Max. 1,000kg Min. 500kg (パレット自重含む)
ラックサイズ (mm):	12,000W × 9,640L × 5,400H
保管パレット数:	7連 × 8パレット/レーン × 3段 = 168パレット

重量型電動モービルラック

保管物サイズ (mm):	1,400W × 1,100L × 1,400H (パレット含む)
保管物重量:	Max. 1,000kg (パレット自重含む)
ラックサイズ (mm):	13,650W × 9,700L × 5,740H
保管パレット数:	[移動棚] 4段 × 2パレット × 3間口 × 複式3列 = 144パレット [固定棚] 4段 × 2パレット × 3間口 × 単式2列 = 48パレット

[計] 192パレット

先入れ先出し管理の徹底！ 入出庫作業の効率化を実現

同一製品を同じレーンに保管することで、先入れ先出し在庫管理が可能な「パレットフローラック」。大口の原材料、出荷前商品の保管に活用しています。通路スペースが削減でき、高密度に保管できるので、一般的なパレットラックと比較して、約2倍の収納力があります。また、入庫と出庫エリアがそれぞれ分かれ、

フォークリフトの動線も交錯することなく短くシンプルにできるので、作業効率と安全性の向上を実現しています。

また、重力を利用した構造で、動力に電気・エア・制御装置を必要としないため、ランニングコスト（電気代）も不要。メンテナンスの頻度も極少です。



入庫

フォークリフトでパレット品を所定のレーンに投入。レーンの傾斜（約 4/100）により、荷物が出庫側に自動で前詰めされていきます。



出庫

前詰めされているパレット品をフォークリフトで出庫します。独自の機構により、1パレットずつ安全に出庫作業が行えます。

一般的なパレットラックの約2倍の収納力

小ロット品の保管に、「重量型電動モービルラック」を導入。入出庫を行うラック部の通路ボタンを押すだけで、通路が形成されます。通路部分を最小限に抑えられるため、一般的なパレットラックと比較して、収納効率が約2倍にアップします。



重量型電動モービルラック